

問 11-2 問 11 で “2” と回答した場合、その理由は何ですか (あてはまるもの全てに○印)

1 指導医から十分に教えてもらえない	7 職場の雰囲気が良くない
2 研修に必要な症例・手技の経験が不十分	8 教育資源(図書など)が足りない
3 待遇・処遇が悪い	9 雑用が多い
4 研修に対する診療科間(病院間)の連携が悪い	10 相談体制が十分整っていない
5 コ・メディカルとの連携がうまくいかない	11 第一志望の病院ではない
6 受け入れ体制が十分整っている	12 その他()

問 12 あなたが研修している研修プログラムに満足していますか

1 満足している →問 12-1 へ	2 満足していない →問 12-2 へ	3 わからない
--------------------	---------------------	---------

問 12-1 問 12 で “1” と回答した場合、その理由は何ですか (あてはまるもの全てに○印)

1 プライマリ・ケアの能力を身につけられる	4 期待していた通りの内容である
2 全人的医療を学ぶことができるから	5 複数の科を回って進路を決める参考になる
3 専門医研修にうまくつながりそうである	6 その他()

問 12-2 問 12 で “2” と回答した場合、その理由は何ですか (あてはまるもの全てに○印)

1 プライマリ・ケアの能力がよく身につけられない	5 思っていたよりも内容が楽すぎる
2 全人的医療を学ぶことができないから	6 1分野あたりの研修期間が短い
3 専門医研修にうまくつながりそうでない	7 希望する科を選択できない
4 思っていたよりも内容が厳しすぎる	8 その他()

問 13 臨床研修の到達目標に関して、現在の研修で達成されると思いますか

1 達成されると思う	4 達成されないとと思う →問 13-1 へ
2 ほぼ達成されると思う	5 わからない
3 あまり達成されないとと思う →問 13-1 へ	

問 13-1 問 13 で “3” または “4” と回答した場合、達成するために必要な課題は何ですか

(あてはまるもの全てに○印)

1 各科の研修期間を長くすること	5 手技をより多くやらせてもらう	9 雑用を減らす
2 指導医をよくすること	6 科の選択を自由にする	10 コ・メディカルの協力
3 本人の努力	7 プライマリ・ケアを充実させる	11 その他()
4 十分な症例数	8 回る科を少なくする	

問 14 あなたが研修を受けている病院の処遇・待遇に満足していますか

1 満足している →問 14-1 へ	2 満足していない →問 14-2 へ	3 わからない
--------------------	---------------------	---------

問 14-1 問 14 で “1” と回答した場合、その理由は何ですか (あてはまるもの全てに○印)

1 給料・手当が良い	5 研修医専用の部屋がある
2 住宅環境が良い	6 学会や研究会に行きやすい
3 IT環境がよい	7 その他()
4 休暇が充実している	

問 14-2 問 14 で “2” と回答した場合、その理由は何ですか (あてはまるもの全てに○印)

- | | |
|--------------------|----------------|
| 1 給料・手当が安い | 5 研修医専用の部屋がない |
| 2 住宅環境が良くない | 6 学会や研究会に行きにくい |
| 3 IT環境が悪い | 7 その他() |
| 4 勤務時間が長い・休暇が取りづらい | |

【説明との異同】

問 15 説明会又は面接時に説明された処遇・待遇と現在の処遇・待遇は同じですか

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 1 現在の方がよい →問 15-1 へ | 3 現在のほうが悪い →問 15-2 へ |
| 2 同じ | 4 わからない |

問 15-1 問 15 で “1” と回答した場合、具体的にはどのような違いがありましたか

(あてはまるもの全てに○印)

- | | | |
|------------|-----------|----------|
| 1 給料・手当がよい | 3 休暇が取れる | 5 その他() |
| 2 住宅環境がよい | 4 勤務時間が適当 | |

問 15-2 問 15 で “3” と回答した場合、具体的にはどのような違いがありましたか

(あてはまるもの全てに○印)

- | | | |
|------------|-----------|-----------|
| 1 給料・手当が悪い | 3 休暇が取れない | 5 勤務時間が短い |
| 2 住宅環境が悪い | 4 勤務時間が長い | 6 その他() |

【相談体制】

問 16 研修を受けるうえで何か問題が生じた場合に誰に相談していますか (あてはまるもの全てに○印)

- | | | |
|---------------|-------------------|--------------|
| 1 研修管理委員会・委員長 | 4 上級医(指導医を除く) | 7 研修医(同僚・先輩) |
| 2 プログラム責任者 | 5 専属又は兼務の研修医相談担当者 | 8 その他() |
| 3 指導医 | 6 看護職(師長など) | 9 相談相手がいない |
| | | 10 相談しない |

Ⅲ. 臨床研修後のことについて

【研修後の進路について】

問 17 臨床研修修了後の希望はどれですか

- | | |
|-------------------------------|------------|
| 1 現在、研修をしている大学病院で引き続き勤務・研修する | → 問 17-1 へ |
| 2 現在、研修をしている市中病院で引き続き勤務・研修する | → 問 17-1 へ |
| 3 現在、研修をしているのとは別の大学病院で勤務・研修する | → 問 17-1 へ |
| 4 現在、研修をしているのとは別の市中病院で勤務・研修する | → 問 17-1 へ |
| 5 臨床系大学院に進学する | → 問 17-1 へ |
| 6 基礎・社会医学系研究者(大学院生を含む)になる | |
| 7 開業する(開業医を引き継ぐ場合も含む) | |
| 8 保健所等、医療行政等の仕事につく | |
| 9 医療以外の仕事につく | |
| 10 まだ決まっていない | |
| 11 その他() | |

問 17-1 問 17 で “1～5” と回答した場合、将来は、診療所の開業を希望しますか。一番近いと思うものを選んでください

1 開業は希望しない	3 できるだけ早く開業したい	5 わからない
2 条件が整えば開業したい	4 開業医を引き継ぐ	

問 18 臨床研修修了後の勤務先（または研修先）を希望する理由は何ですか。あてはまる理由に○をつけてください（あてはまるもの全てに○印）
そのうち最も大きな理由には◎をつけて下さい

1 「いわゆる後期研修」プログラムが優れている	10 基礎研究が優れている
2 出身大学である	11 実家に近い
3 優れた指導者がいる	12 出身地である
4 現在研修している	13 配偶者の居住地・勤務地である
5 給料・処遇がよい	14 大都市である
6 施設・設備が充実している	15 子供の教育を考えた
7 専門医取得につながる	16 へき地医療への情熱を持っている
8 医学博士号が取れる	17 先輩医師の紹介
9 臨床研究が優れている	18 その他()

【専門としたい診療科】

問 19 臨床研修修了後に専門とする特定の診療科（標榜科による）等を考えていますか

1 考えていない																																			
2 考えている	<table border="1"> <tr> <td>1 内科</td> <td>12 整形外科</td> <td>23 泌尿器科</td> </tr> <tr> <td>2 心療内科</td> <td>13 形成外科</td> <td>24 リハビリテーション(理学療法)科</td> </tr> <tr> <td>3 呼吸器科</td> <td>14 美容外科</td> <td>25 放射線科</td> </tr> <tr> <td>4 消化器科</td> <td>15 脳神経外科</td> <td>26 麻酔科</td> </tr> <tr> <td>5 循環器科</td> <td>16 呼吸器外科</td> <td>27 救命救急</td> </tr> <tr> <td>6 アレルギー科</td> <td>17 心臓血管外科</td> <td>28 総合診療科</td> </tr> <tr> <td>7 リウマチ科</td> <td>18 小児外科</td> <td>29 病理</td> </tr> <tr> <td>8 小児科</td> <td>19 産婦人科</td> <td>30 緩和ケア部門</td> </tr> <tr> <td>9 精神科</td> <td>20 眼科</td> <td>31 医療行政職</td> </tr> <tr> <td>10 神経内科</td> <td>21 耳鼻咽喉科</td> <td>32 基礎系</td> </tr> <tr> <td>11 外科</td> <td>22 皮膚科</td> <td>33 その他()</td> </tr> </table>		1 内科	12 整形外科	23 泌尿器科	2 心療内科	13 形成外科	24 リハビリテーション(理学療法)科	3 呼吸器科	14 美容外科	25 放射線科	4 消化器科	15 脳神経外科	26 麻酔科	5 循環器科	16 呼吸器外科	27 救命救急	6 アレルギー科	17 心臓血管外科	28 総合診療科	7 リウマチ科	18 小児外科	29 病理	8 小児科	19 産婦人科	30 緩和ケア部門	9 精神科	20 眼科	31 医療行政職	10 神経内科	21 耳鼻咽喉科	32 基礎系	11 外科	22 皮膚科	33 その他()
1 内科	12 整形外科	23 泌尿器科																																	
2 心療内科	13 形成外科	24 リハビリテーション(理学療法)科																																	
3 呼吸器科	14 美容外科	25 放射線科																																	
4 消化器科	15 脳神経外科	26 麻酔科																																	
5 循環器科	16 呼吸器外科	27 救命救急																																	
6 アレルギー科	17 心臓血管外科	28 総合診療科																																	
7 リウマチ科	18 小児外科	29 病理																																	
8 小児科	19 産婦人科	30 緩和ケア部門																																	
9 精神科	20 眼科	31 医療行政職																																	
10 神経内科	21 耳鼻咽喉科	32 基礎系																																	
11 外科	22 皮膚科	33 その他()																																	

○印は1つ

【専門医等の取得について】

問 20 あなたは専門医・認定医の資格を取りたいと思いますか

1 そう思う	2 そう思わない	3 決めていない
--------	----------	----------

問 21 あなたは医学博士号を取りたいと思いますか

1 そう思う	2 そう思わない	3 決めていない
--------	----------	----------

【将来の進路について】

問 22 将来はどのような分野で仕事をしたいと考えていますか

1 臨床 →問 22-1、2へ	3 研究	5 その他()
2 教育	4 保健所等の行政	6 わからない

問 22-1 問 22 で “1” と回答した場合、将来、どのような専門性で勤務することを目指していますか
一番近いと思うものを選んでください

- | |
|---|
| 1 幅広い病気の治療にかかわる診療をしたい(例:総合診療医、救急) |
| 2 幅広い病気の治療にかかわりながらも、特定の分野である程度の専門性をもって診療したい
(例:内科開業医、一般外科) |
| 3 特定の診療科の対象患者を幅広く治療する医師として診療したい(例:消化器科、脳神経外科、眼科) |
| 4 特定の診療科で、さらに特定の分野の専門性をもって診療したい(例:肝臓専門) |

問 22-2 問 22 で “1” と回答した場合、将来、大学の医局への入局を希望しますか

- | | | | |
|-----------|------------|---------|---------|
| 1 入局を希望する | 2 入局を希望しない | 3 わからない | 4 関心がない |
|-----------|------------|---------|---------|

【仕事と生活とのバランスについて】

問 23 将来、仕事と自分の生活のバランスをどのようにしたいと考えていますか。一番近いと思うものを選んでください

- | |
|------------------------------------|
| 1 仕事に生き甲斐を求めて、全力を傾ける |
| 2 自分の生活も大切にしますが、どちらかという仕事のほうを大切にする |
| 3 仕事も、自分の生活も同じくらい大切にする |
| 4 仕事も大切にしますが、どちらかという自分の生活のほうを大切にする |
| 5 仕事よりも、自分の生活を大切にする |

【大切に思うこと】

問 24 将来、最も大切にしたいものはなんですか

- | | |
|----------|------------|
| 1 社会への貢献 | 5 地位・名誉 |
| 2 技術向上 | 6 自分の自由な時間 |
| 3 研究業績 | 7 家族・家庭 |
| 4 収入 | 8 その他 () |

*** 調査は以上です。ご協力ありがとうございました。 ***

Ⅲ 臨床研修に関する調査報告

平成 17 年度
「臨床研修に関する調査」
研修 2 年次生分中間報告書
(研修 2 年次生の進路について)

平成 18 年 4 月

厚生労働科学研究費補助金研究

「新医師臨床研修制度の評価に関する調査研究」

「卒前教育から生涯教育を通じた医師教育の在り方に関する研究」

調査票の回収中であるが、本中間報告は、参考として研修 2 年次生の進路を中心に取りまとめたものである。追って取りまとめる最終報告と確定数等が異なるため、本中間報告の利用に際し、注意が必要である。

目次

I 調査の概要

II 調査結果

1 回答者の概況

2 質問項目の回答集計結果

【1】臨床研修について

〔1〕病院の属性について（問1～問4）

〔2〕研修期間の内訳について（問5～問6）

【2】臨床研修後のことについて

〔1〕研修後の進路について（問16～問18）

〔2〕専門としたい診療科について（問19）

〔3〕専門医等の取得について（問20～問21）

〔4〕将来の進路について（問22）

〔5〕仕事と生活とのバランスについて（問23）

〔6〕大切に思うことについて（問24）

【3】研修医のプログラムを管理している病院の種類による集計

【4】臨床研修修了後の進路別にみた集計

【5】性別による集計

〔1〕性別にみた診療科の選択

〔2〕性別にみた仕事と生活のバランス

【6】専門としたい診療科別の集計

〔1〕専門としたい診療科別にみた臨床研修終了後の進路

〔2〕専門としたい診療科別にみた診療所の開業の希望

〔3〕専門としたい診療科別にみた医学博士号取得の希望

〔4〕診療科別仕事と生活のバランス

III 調査票

I 調査の概要

1. 調査目的

新医師臨床研修制度の効果等を検証・分析するための基礎となるデータを収集するため、臨床研修病院及び研修医に対し調査を行うもの。

厚生労働科学研究費補助金「新医師臨床研修制度の評価に関する調査研究」班（主任研究者：福井次矢（聖路加国際病院院長））と「卒前教育から生涯教育を通じた医師教育の在り方に関する研究」班（主任研究者：篠崎英夫（国立保健医療科学院院長））の合同調査として実施した。

2. 調査対象

単独型及び管理型臨床研修病院

単独型相当及び管理型相当大学病院 （合計で849施設）

当該病院の研修プログラムに在籍する臨床研修医

（1年次 7,526人、2年次7,344人 計14,870人）

3. 調査内容

共通質問（全病院、全研修医（1年次、2年次））

・研修の満足度、研修修了後の進路 等

追加質問（2年次研修医5人に1人）

・知識、技術等の修得状況 等

4. 実施時期

平成18年3月（配布）

5. 調査方法

病院用と研修医用の調査票を各病院に郵送し、研修医用の調査票を病院で取りまとめたのち、病院用調査表と合わせて郵送で回収した。

平成18年4月11日時点での2年次生研修医回収数2500(34.0%)で、
2年次生の研修修了後の進路に関する項目について集計を行った。

II 調査結果

1 回答者の概況

(1) 性別

女性の割合は34.5%で、全体の約1/3を占めた。

性別	人数	割合(%)
男性	1613	64.5
女性	863	34.5
不明	24	1.0
全体	2500	100.0

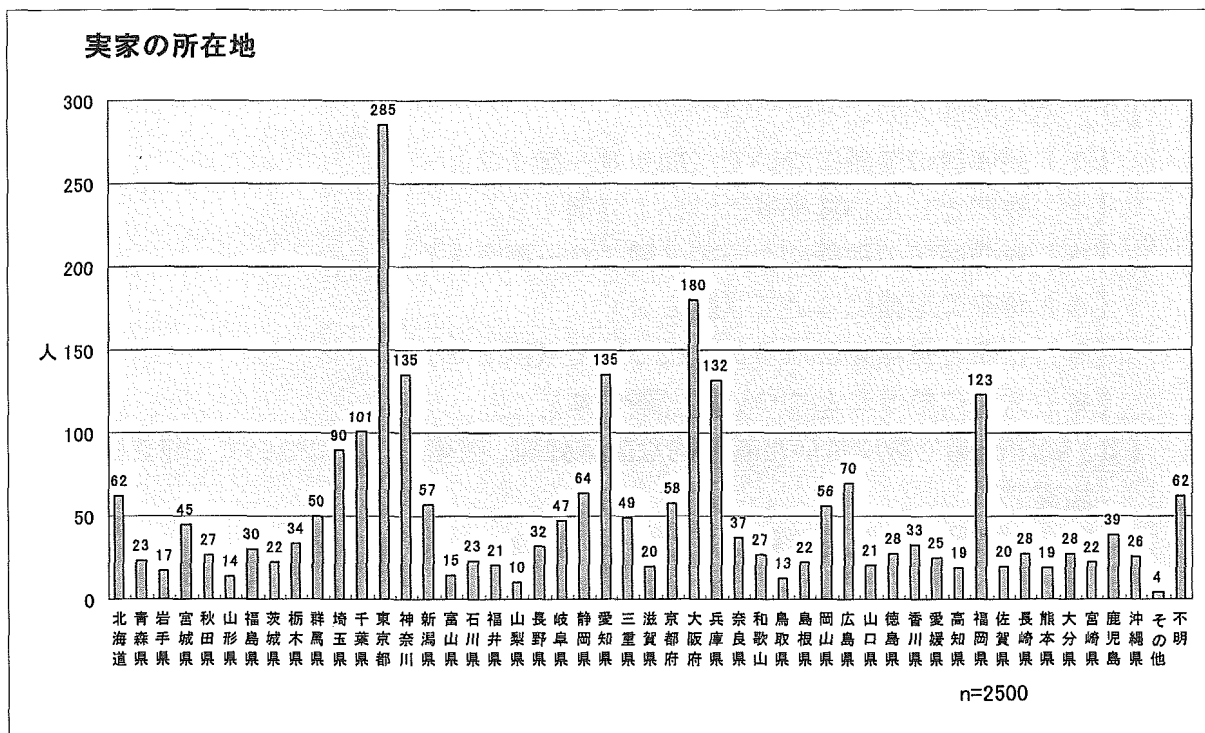
(2) 年齢

平均	27.7 歳
標準偏差	2.6
最大値	56.0 歳
不明	55 人
全体	2500 人

(3) 実家の所在地

最も人数の多かったのは東京都で、285人。続いて、大阪府 180人、神奈川県、愛知県 135人、兵庫県 132人、福岡県 123人であった。

最も人数が少なかったのは山梨県で10人。続いて、鳥取県 13人、山形県 14人、富山県 15人、岩手県 17人であった。



2 質問項目への回答集計結果

調査票の質問項目は問1～問26までの大項目で構成されており、

【1】臨床研修について

- [1] 病院の属性について（問1～問4）
- [2] 研修期間の内訳について（問5～問6）
- [3] 研修中の時間外勤務について（問7～問8）
- [4] 受持症例について（問9）
- [5] 研修への満足度について（問10～問13）
- [6] 説明との異同について（問14）
- [7] 相談体制について（問15）

【2】臨床研修後のことについて

- [1] 研修後の進路について（問16～問17）
- [2] 専門としたい診療科について（問19）
- [3] 専門医等の取得について（問20～問21）
- [4] 将来の進路について（問22）
- [5] 仕事と生活とのバランスについて（問23）
- [6] 大切に思うことについて（問24）

【3】臨床研修で身に付いた基本的な臨床知識、技術、態度について（問25）（追加質問）

【4】臨床研修での経験症例数について（問26）（追加質問）

のそれぞれについて、回答してもらうものである。

本中間報告では、臨床研修後のことに関連する設問を中心に集計を行った。

なお、問18（臨床研修修了後に勤務・研修する都道府県）については、都道府県別の回収率が大きく異なり、実態を反映していない可能性があるため、本中間報告では集計していない。

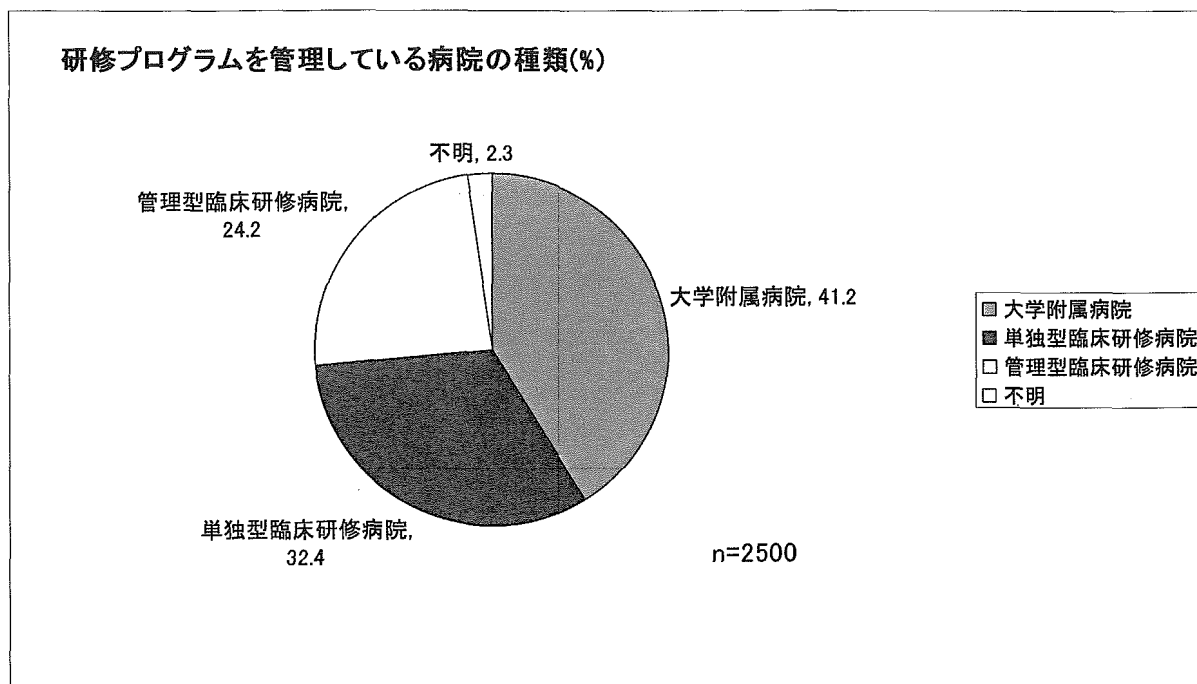
【1】臨床研修について

[1] 病院の属性について（問1～問4）

問1～問4では、研修医の勤務する病院の属性について尋ねた。

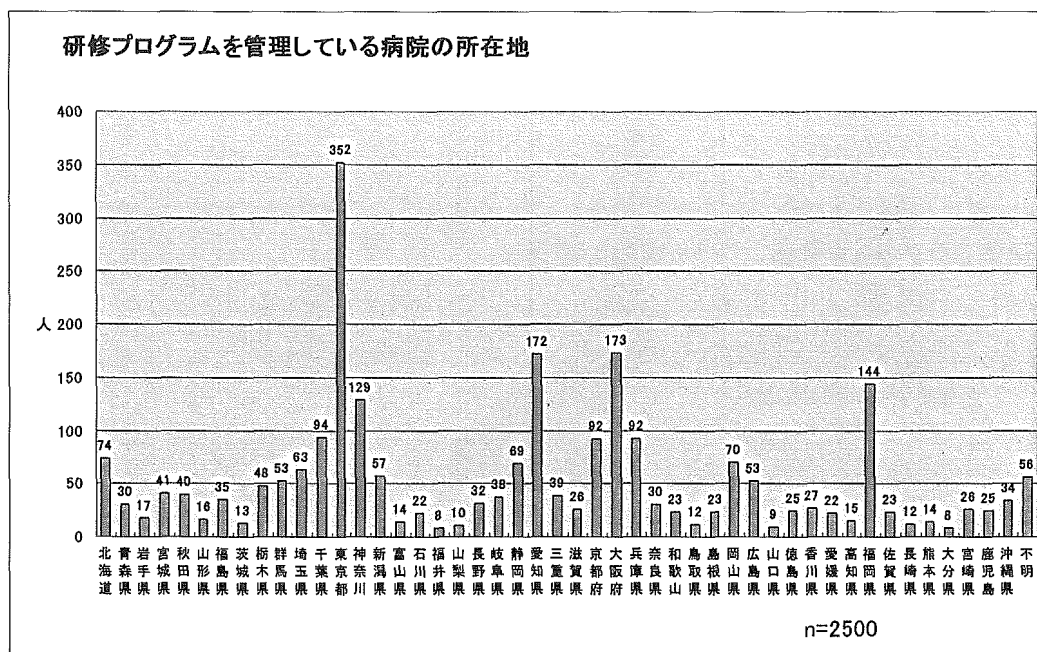
問2 研修医のプログラムを管理している病院の種類

大学病院が41.2%、臨床研修病院が56.6%であった。



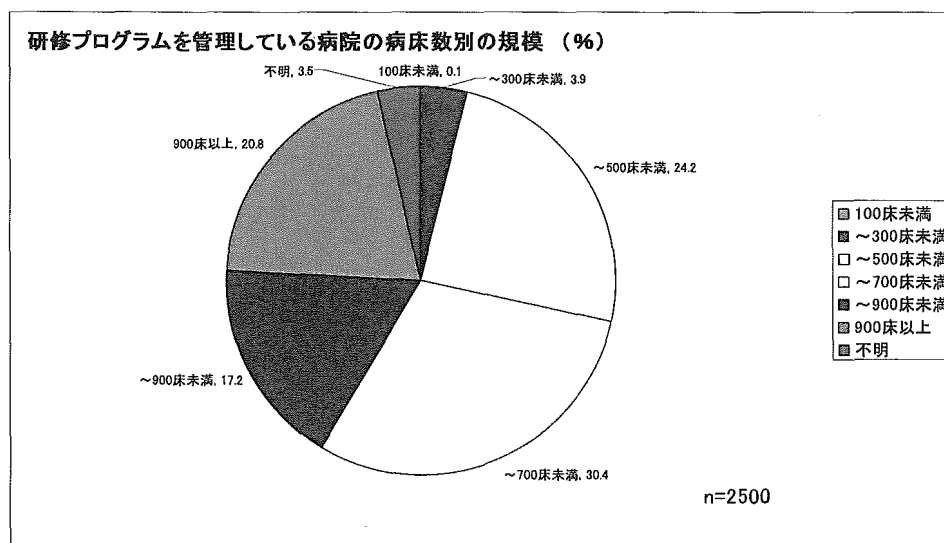
問3 研修プログラムを管理している病院の所在地

最も多いのは、東京都 352人。次いで大阪府 173人、愛知県 172人、福岡県 144人であった。最も少ないのは、福井県、大分県 8人。続いて、山口県 9人、山梨県 10人であった。



問4 研修プログラムを管理している病院の病床数別の規模

最も多いのは、500床以上 700床未満の病院であった。300床未満の病院も4.0%あった。

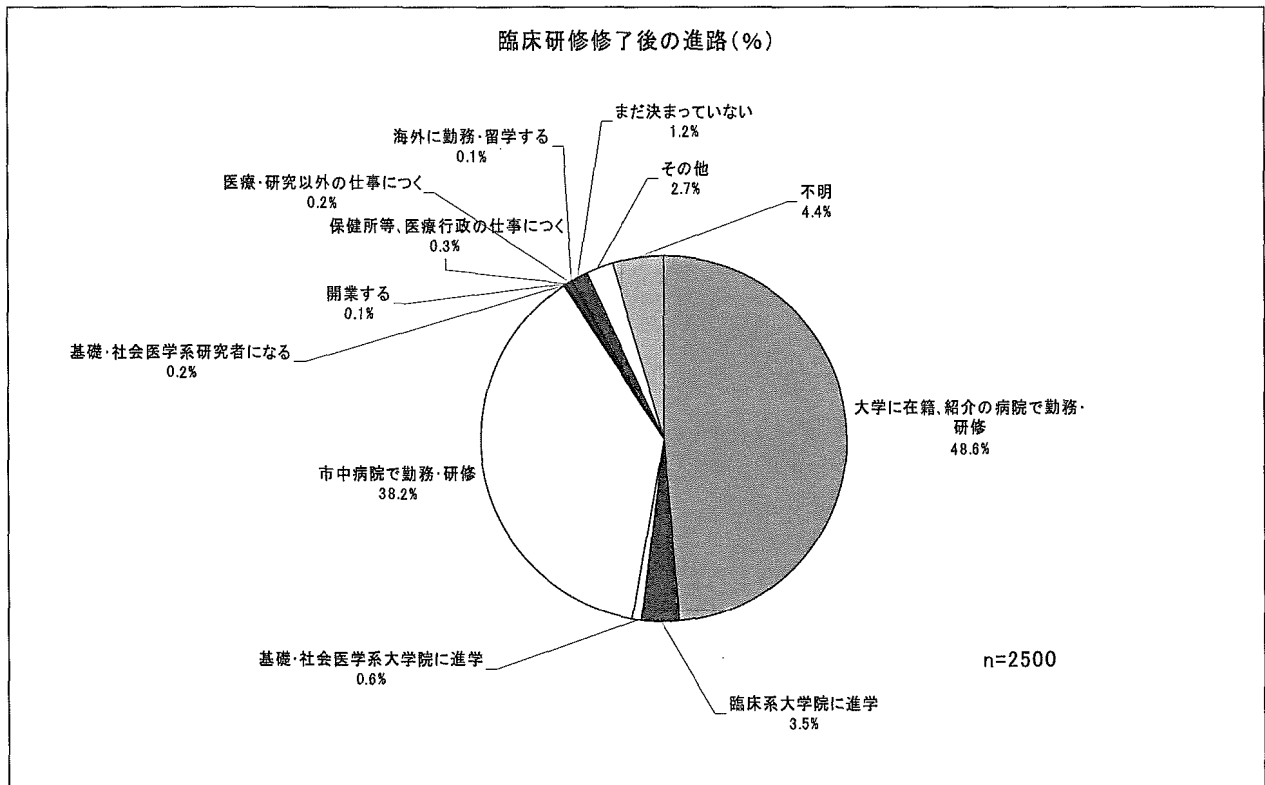


【2】臨床研修後のことについて

[1] 研修後の進路について（問16～問18）

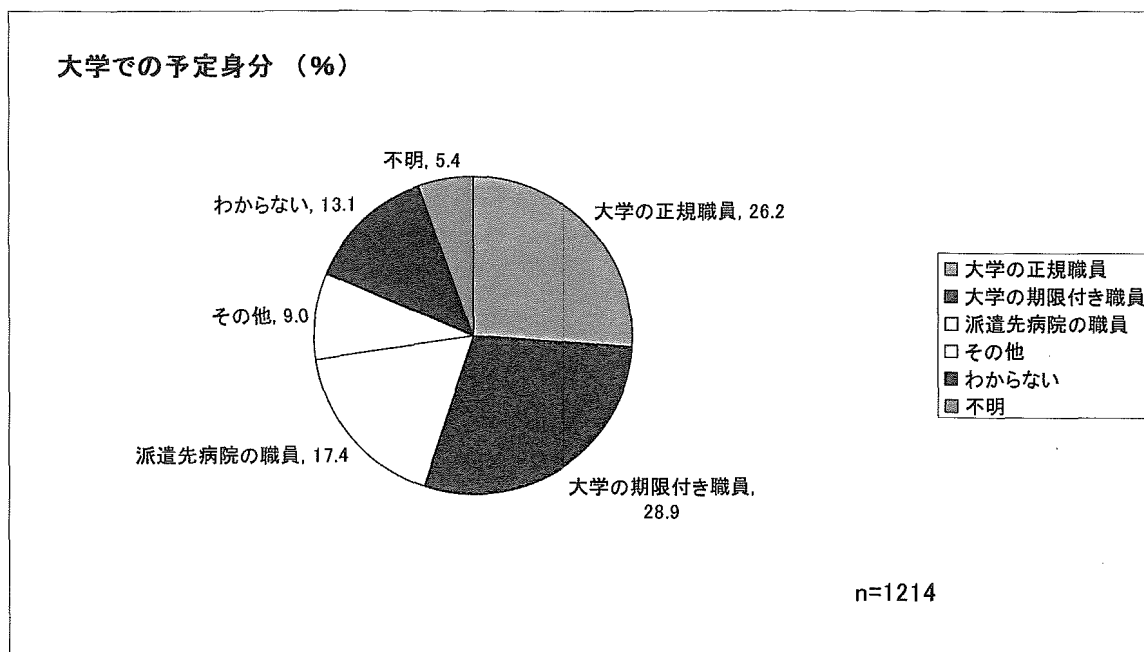
問16 臨床研修修了後の予定

大学病院で勤務・研修を行う者は 48.6%、市中病院で勤務・研修を行う者は 38.2%であった。



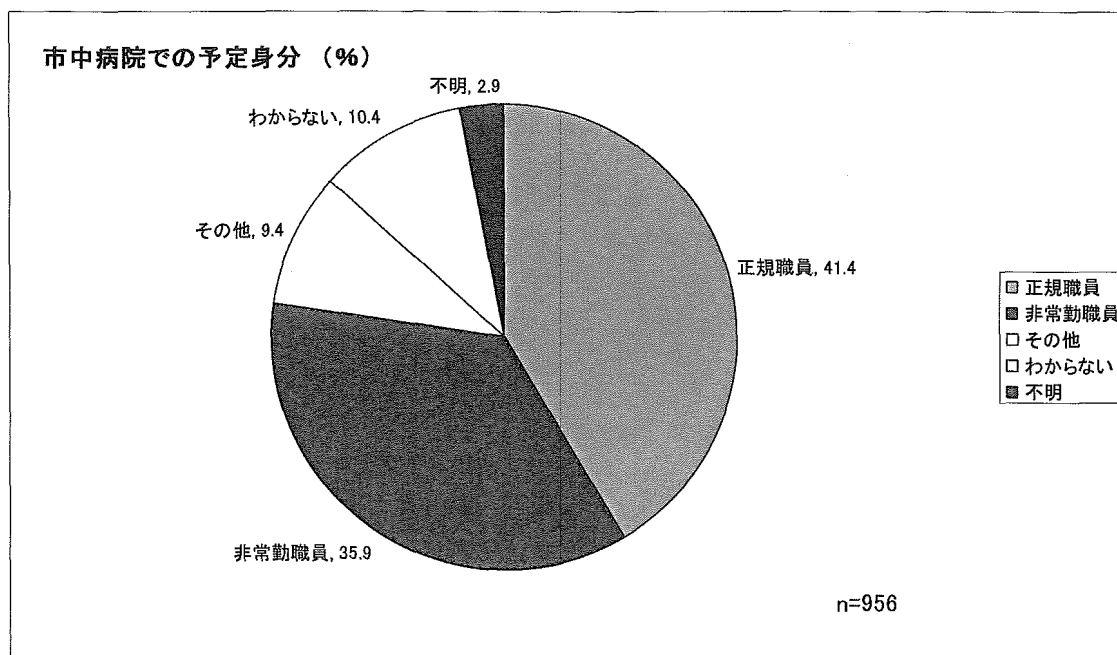
問16-1 大学で勤務・研修する場合の身分

期限付き職員が28.9%、正規職員が26.2%であった。



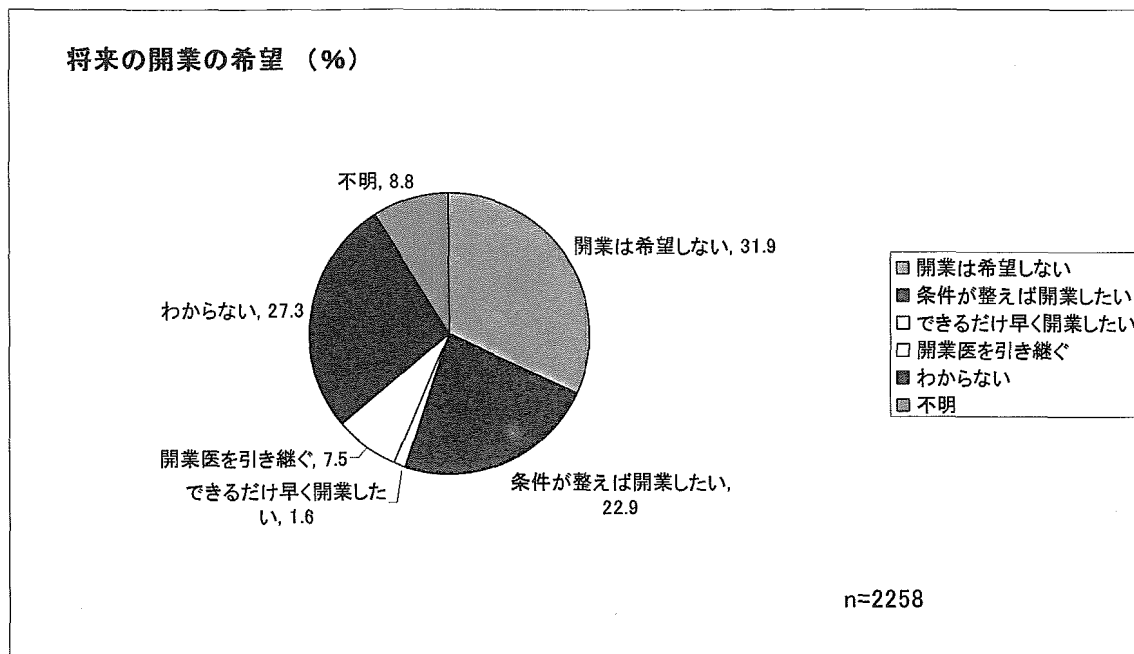
問16-2 市中病院で勤務・研修する場合の身分

正規職員が41.4%、非常勤職員が35.9%であった。



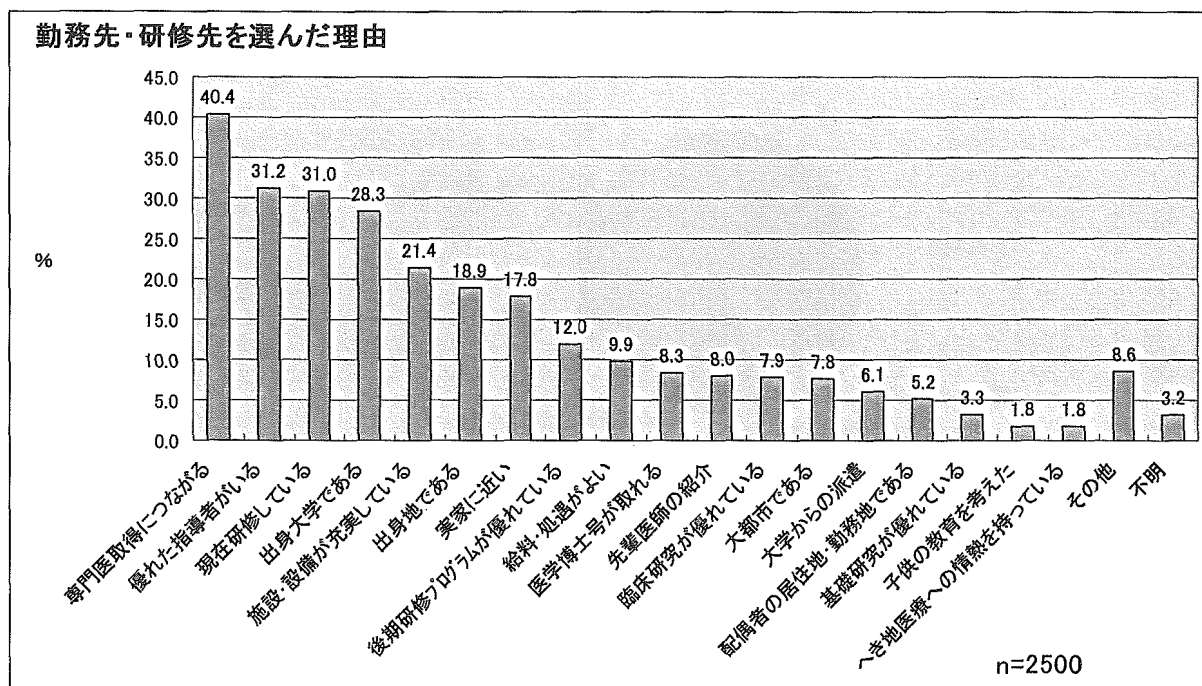
問16-3 将来の診療所開業の希望

将来の診療所の開業を希望しない者は31.9%、開業を希望する者は32.0%であった。



問17 臨床研修修了後の勤務先（または研修先）を決定した理由（複数回答）

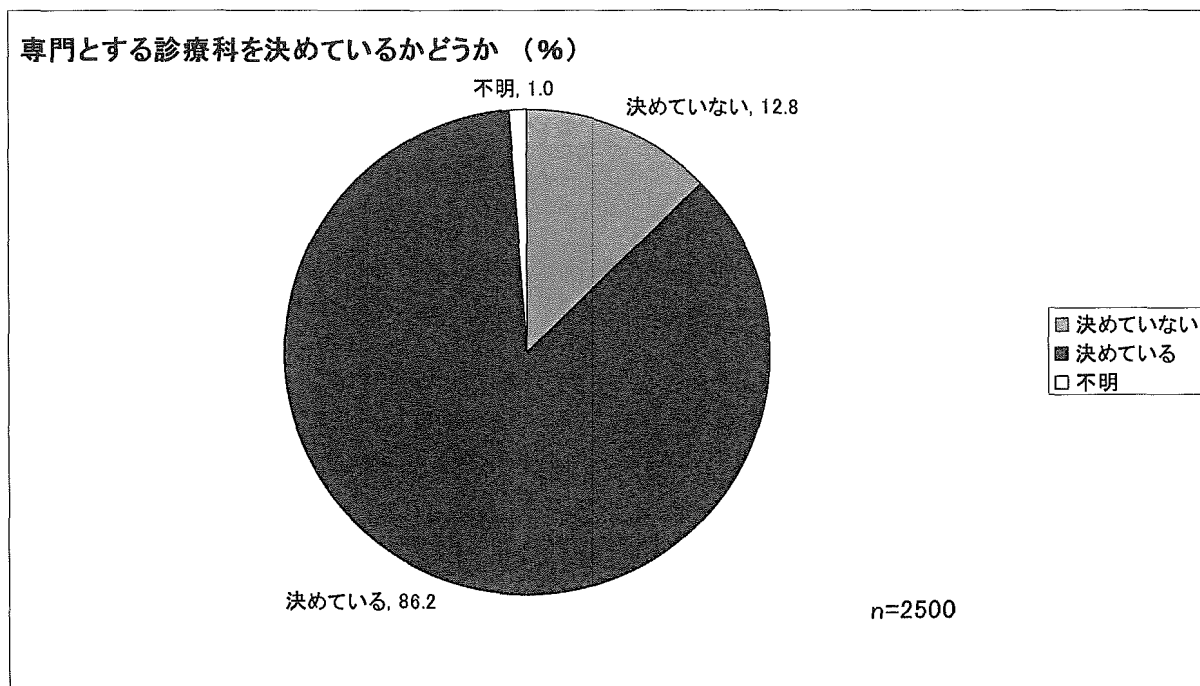
最も多かったのは、「専門医取得につながる」の40.4%。次いで、「優れた指導者がいる（31.2%）」、「現在研修している（31.0%）」であった。



[2] 専門としたい診療科について (問19)

問19 臨床研修修了後に専門とする診療科を決めているか。またその診療科。

86.2%が、臨床研修修了後に進む診療科を決めていた。

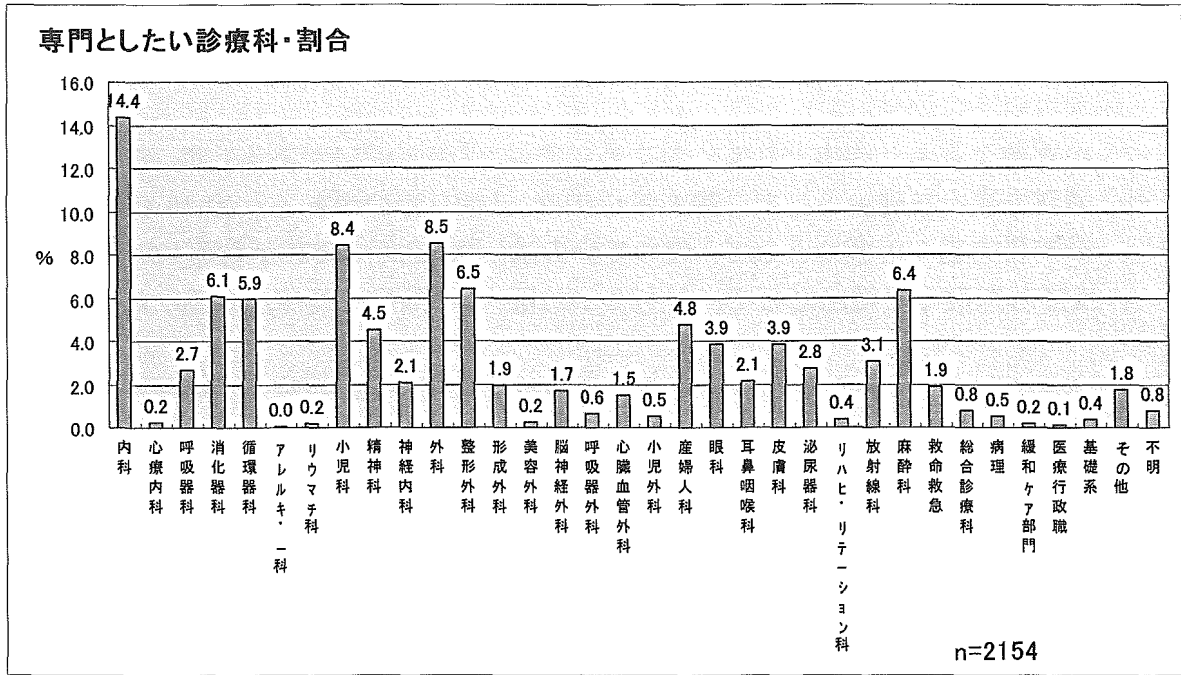


希望する診療科は最も多いのは、内科 310 人。続いて、外科 184 人、小児科 182 人。

整形外科 139 人、麻酔科は 137 人、産婦人科は 103 人。

眼科、皮膚科は 93 人、耳鼻咽喉科は 46 人。

診療科	人数(人)	割合(%)	診療科	人数(人)	割合(%)
内科	310	14.4%	救命救急	41	1.9%
外科	184	8.5%	脳神経外科	37	1.7%
小児科	182	8.4%	心臓血管外科	33	1.5%
整形外科	139	6.5%	総合診療科	17	0.8%
麻酔科	137	6.4%	呼吸器外科	14	0.6%
消化器科	132	6.1%	小児外科	11	0.5%
循環器科	128	5.9%	病理	11	0.5%
産婦人科	103	4.8%	リハビリテーション科	9	0.4%
精神科	98	4.5%	基礎系	8	0.4%
眼科	83	3.9%	心療内科	5	0.2%
皮膚科	83	3.9%	美容外科	5	0.2%
放射線科	66	3.1%	リウマチ科	4	0.2%
泌尿器科	60	2.8%	緩和ケア部門	4	0.2%
呼吸器科	58	2.7%	医療行政職	3	0.1%
耳鼻咽喉科	46	2.1%	その他	39	1.8%
神経内科	45	2.1%	不明	17	0.8%
形成外科	42	1.9%	全体	2154	100.0%



問19-1 診療科を選んだ理由（複数回答）

もっとも多いのは、「学問的に興味がある」の63.0%。次いで、「やりがいがある」(59.7%)、「その科の対象が好き」(47.6%)であった。

